記者発表資料

令和２年１１月１８日
国土交通省　山形河川国道事務所
山 形 県　県 土 整 備 部

第２５回「最上川水系流域委員会」を開催します

国土交通省東北地方整備局と山形県県土整備部は、下記のとおり「最上川水系流域委員会」を開催します。
今回で25回目となる委員会では、国管理区間における最上川直轄河川改修事業の再評価及び最上川中流消流雪用水導入事業（岩ヶ袋地区）の事後評価について報告し、意見を伺うこととしています。

記

◇ 日　　時：　令和２年１１月２５日（水）１４：００～１６：００

◇ 場　　所：　山形県ＪＡビル　９階　大会議室
（住所：山形市七日町三丁目１－１６）

◇ 議　　事：　１．最上川直轄河川改修事業［最上川水系河川整備計画（国管理区間）］の再評価について
２．最上川中流消流雪用水導入事業（岩ヶ袋地区）の事後評価について

◇ 情報提供：　１．最上川水系河川整備計画（国管理区間）の進捗状況について
２．最上川上流河川整備計画（県管理区間）の進捗状況について
３．流域治水について

◇ 委員名簿：　別紙のとおり

◇ 公 開 等：　１．本委員会は公開としております。
（開催時刻の 10 分前までにお越し下さい。）
２．報道関係者の席を用意しております。
３．一般の方で委員会の傍聴を希望される方は、会場の都合により席数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。
４．新型コロナウイルス感染の拡大防止対策として、マスクの着用等をお願いいたします。
５．当日、受付にて必要事項を記入及び体温測定の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。（体温測定の結果、37.5℃以上の方、東北地方以外から来場される方は、入場頂けません。）

※　最上川水系流域委員会は、河川法に基づき平成１２年３月８日に学識経験者等を委員として設立したもので、最上川水系の河川整備計画変更原案及び事業の進捗、国管理区間の事業評価について意見を伺うことを目的としております。

＜発表記者会＞山形県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
TEL　０２３－６８８－８４２１（代表）
副所長（河川）　髙橋（たかはし）　秀（しげる）　（内線２０４）
調査第一課長　栗田（くりた）　政芳（まさよし）　（内線３５１）

山形県 県土整備部　河川課
TEL　０２３－６３０－２２１１（代表）
河 川 課 長　竹内（たけうち）　晃（あきら）　（内線２６２０）
課 長 補 佐　高橋（たかはし）　甚悦（じんえつ）　（内線２６８８）

別　紙

「最上川水系流域委員会」委員名簿

氏　　名	所　属　等
青塚（あおつか）　晃（こう）	山形新聞社　取締役　論説委員長
大澤（おおさわ）　八州男（やすお）	日本野鳥の会山形県支部　会員
風間（かざま）　聡（そう）	東北大学 大学院工学研究科　教授
久保（くぼ）　響子（きょうこ）	鶴岡工業高等専門学校　創造工学科　助教
佐貝（さがい）　全健（まさたけ）	山形県土地改良事業団体連合会　会長理事
佐藤（さとう）　五郎（ごろう）	最上川リバーツーリズムネットワーク　代表理事
柴田（しばた）　洋雄（ひろお）	美しい山形・最上川フォーラム　会長
島軒（しまのき）　治夫（はるお）	山形県内水面漁業協同組合連合会　代表理事会長
東（ひがし）　英生（ひでお）	ワイルドライフ・ワークショップ　代表
渡邉（わたなべ）　一哉（かずや）	山形大学 農学部　准教授

委員：１０名　敬称略、５０音順